

第102回全国高校サッカー選手権大会 出場参考資料

◎静岡学園中学校・高等学校 静岡市葵区東鷹匠町25 TEL054-200-0191

理事長 三枝幸文

校長 鈴木啓之

昭和41年4月1日 開校（58年目）

生徒数 男子907名 女子537名 合計1,444名

◎教育目標

「孝友三心（服する心、感謝する心、全うする心）」を継承し、これからの時代が求め世界が期待する、知性と豊かな人間性を備えた人材を「真のエリート・真のリーダー」を育てる。※平成23年4月 駿河区聖一色より移転と同時に学科改編

◎高校サッカー部（昭和42年創部）

部長 齋藤興龍

監督 川口修

コーチ 宮本佳宜、浅野利紀、北川慶、内海大輝、小西崇史、三木水都

主将 中村圭佑

部員 3年生77名 2年生60名 1年生63名 計200名

◎チームの特色及び歴史

高い個人技をベースとした攻撃的サッカー

- ・全国高等学校サッカー選手権大会 過去13回出場（優勝2回 準優勝1回 ベスト4 1回）
- ・全国高等学校総合体育大会 過去8回出場（準優勝1回 ベスト4 1回）
- ・高円宮杯全日本ユース（U-18）選手権大会 過去9回出場（準優勝1回 ベスト4 1回）

※現在プレミアリーグWEST所属（2023年度）

◎全国大会の成績

- ・昭和51年に全国高校サッカー選手権へ初出場、準優勝。
- ・平成7年度、鹿児島実業と決勝戦にて接戦の末、両校優勝の栄誉に輝いた。
- ・平成8年度、準決勝に進みベスト4。
- ・令和元年度、青森山田との決勝戦にて逆転で勝利し、初の単独優勝を果たした。

◎現役プロ選手（静学OB）

海外

三浦知良（ポルトガル、オリベイレンセ）旗手怜央（スコットランド、セルティック）

渡井理己（ポルトガル、ボアビスタ）

J1

大島僚太（川崎フロンターレ）田邊秀斗（川崎フロンターレ）木本恭生（FC東京）

名古新太郎（鹿島アントラーズ）松村優太（鹿島アントラーズ）山ノ井拓己（アビス

パ福岡）行徳瑛（名古屋グランパス）高橋隆太（ガンバ大阪）関根大輝（柏レイソル）

J2

南雄太（大宮アルディージャ）杉浦恭平（ツエーゲン金沢）吉田豊（清水エスパルス）

長谷川竜也（東京ヴェルディ）米田隼也（V・ファーレン長崎）鹿沼直生（ジュビロ

磐田）古川陽介（ジュビロ磐田）東山達稀（ロアッソ熊本）玄理吾（徳島ヴォルテ

ィス）川谷凧（ファジアーノ岡山）浅倉廉（藤枝MYFC）藤井皓也（ロアッソ熊本）

J3

薩川淳貴（鹿児島ユナイテッド）井堀二昭（鹿児島ユナイテッド）大杉啓（福島ユナ

イテッド）塩浜遼（福島ユナイテッド）小澤秀充（ガイナレ鳥取）伊東進之輔（ギ

ラバント北九州）

現役選手

神田奏真（川崎フロンターレ23年内定）中村圭佑（東京ヴェルディ23年内定）

高田優（徳島ヴォルティス23年内定）

静岡県代表と全国選手権

年度	代表校	成績	年度	代表校	成績
2000	清水商	3回戦	2012	常葉橘	3回戦
2001	静岡学園	3回戦	2013	藤枝東	初戦敗退
2002	静岡学園	初戦敗退	2014	静岡学園	ベスト8
2003	藤枝東	初戦敗退	2015	藤枝東	初戦敗退
2004	藤枝東	3回戦	2016	藤枝明誠	初戦敗退
2005	常葉橘	初戦敗退	2017	清水桜が丘	初戦敗退
2006	静岡学園	ベスト8	2018	浜松開誠館	初戦敗退
2007	藤枝東	準優勝	2019	静岡学園	優勝
2008	藤枝東	3回戦	2020	藤枝明誠	3回戦
2009	藤枝明誠	ベスト8	2021	静岡学園	ベスト8
2010	静岡学園	3回戦	2022	浜松開誠館	2回戦
2011	清水商	3回戦	2023	静岡学園	?